

(様式第3号)

平成21年度調査研究中間報告書

調査研究課題	食品中残留動物用医薬品の簡易前処理法及び分析法の検討
計画期間	平成18年度～21年度 4年間
調査研究計画	食品について、抽出法の簡素化と微分スペクトルクロマトグラムを用いた測定法を併せて検討することにより再分析を減らし、分析の迅速化、省力化、低コスト化を図るため以下の手順で検討を進める。 1 前処理法の検討 2 微分スペクトル解析による食品中微分クロマトグラム用微分次数、微分波長の検討 3 微分スペクトルクロマトグラムの作成ソフトの検討 4 多試料測定による検証
進捗状況	計画の3の一部及び計画4を実施検討中である。
これまでの成果の概要	ハチミツは、テトラサイクリン系抗生物質について、1, 2, 4の全てと3の一部が終了し、第44回全国衛生化学技術協議会年会において発表した。
今後の計画・課題対応方法	計画3については数値解析プログラミング言語 MATLAB により組み立てる予定である。 ハチミツ以外の食品(豚、卵)について実施予定である。

研究成果等の資料があれば添付すること。